

第六回チャイコフスキー国際コンクールに於いて アメリカ人チェリストとして初優勝を成し遂げたナサニエル・ローゼンと、 室内楽の名手 福原彰美のデュオによるチェロソナタ・ナイト。

#### ■出演

ナサニエル・ローゼン(チェロ)

Nathaniel Rosen (Cello)

福原彰美(ピアノ) Akimi Fukuhara (Piano)

2026. 8.10 (月)

19:00 開演 18:00 開場

会場/サントリーホール ブルーローズ (小ホール)

前売り:5,000円 当日:6,000円 全席指定

2026.3.1 (日) AM 10:00より発売 チケットぴあ https://t.pia.jp/ [Pコード]312160 その他、全国のセブン-イレブンでお買い求めいただけます。



# Program

ベートーヴェン: チェロ・ソナタ 第 5 番 ニ長調 作品102-2 シューベルト: アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D.821 グリーグ: チェロ・ソナタ イ短調 作品36

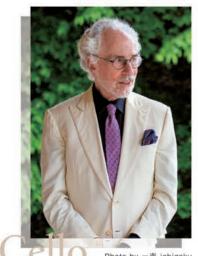
Beethoven: Sonata for cello and piano No. 5 in D major, Op. 102, No. 2

Schubert: Arpeggione Sonata in A minor, D. 821

Grieg: Cello Sonata in A minor, Op. 36



### Nathaniel Rosen ナサニエル・ローゼン



2000

Photo by 一楽 ichigaku

1948年カリフォルニア生まれ。判事でありアマチュアヴィオリストの父の元 で6歳からチェロを始め、13歳の時に伝説的チェリスト、グレゴール・ピアティ ゴルスキーの南カリフォルニア大学『音学科特待生クラス』に迎えられる。ロ サンゼルス室内楽団の首席チェリスト、ピッツバーグ交響楽団の主席チェリス トに就任。1967年キンバー音楽賞優勝、1977年ヌーンバーグ国際チェロコン クール優勝と相次ぎ、1978年第6回チャイコフスキー国際コンクールにおいて は、アメリカ人チェリストとして初の優勝を成し遂げる。以後、ソリストとして ニューヨーク・フィルハーモニック、ロンドン交響楽団、チェコ・フィルハーモ ニー管弦楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ライプツィヒ・ゲヴァン トハウス管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団などと共演。アラスカ・シトカ音 楽祭の創立メンバー。インターロッケン夏季室内楽音楽祭の芸術監督。カザル ス音楽祭、マールボロ音楽祭、バーモント州マンチェスター音楽祭などにて客 演。マンハッタン音楽大学、南カリフォルニア大学、イリノイ大学、サウスメソ ジスト大学等にて教鞭をとる。日本では、チャイコフスキー国際コンクール優勝 後の東京・大阪リサイタル、笛吹川国際音楽祭など。2004年チェリスト清水勝 雄師メモリアルコンサートにて、美智子上皇后のご来臨を賜る。2011年より日本 に移住。現在は、松山市道後伊月庵の隣に住む。

ano

Photo by Shuhei Arita

## 福原彰美 ふくはらあきみ

15歳で単身渡米し、サンフランシスコ音楽院、ジュリアード音楽院で学ぶ。ソロ、室内楽、現代音楽と幅広く活動し、秋山和慶指揮/東京交響楽団、山下康介指揮/パシフィック・フィルハーモニア東京、サンフランシスコ交響楽団室内楽シリーズなどに出演。2011年度CHANELピグマリオン・デイズ・アーティスト。Shofushaレーベルにて、ナサニエル・ローゼン(vc)をはじめ、ピエール・アモイヤル(vn)、トビー・ホフマン(va)、ポール・ローゼンタール(vn)といった国際的に名高い演奏家たちと共演。また、クリスティーヌ・ワレフスカ(vc)のツアーやアルバム制作に参加。近年は音楽書の翻訳にも取り組み、『ブラームスを演奏する』(音楽之友社)を刊行。ソロアルバムに《ブラームス:ピアノ小品集》(レコード芸術準特選盤)がある。

www.akimifukuhara.com

